

福井大学学術交流協定校への派遣留学（交換留学） 月例報告書（10月）

留学先：天主教輔仁大学

氏名： 藤堂智江

みなさんこんにちは、10月になり、台北も少しずつ涼しく、火鍋など温かい食べ物が美味しい季節になってきています。この1ヶ月の間には遠出もでき、とても充実した過ごし方ができたように思います。

【中国語】

後期になり、自分でも来たばかりの時と比べると中国語が大きく伸びたと感じてきています。日本語学科の台湾人の友達と言語交換を目的として一緒にご飯を食べたり、日本語ができない人とも中国語だけで会話をしてみたりしています。前期からの友達には、「中国語進歩したね!」と褒めてもらえて嬉しいです。これから帰るまでにまた積極的に台湾人のみんなと会う機会を作っていきたいと思います。写真は、今月から始まった夜間の中国語の授業です。前期の私のクラスには約10人の日本人とスペイン人とイタリア人が1人ずつでしたが、今期は日本人と他の国からの学生がちょうど半分ずつで、中国語で他の国の話も聞ける楽しい授業となっています。前期よりレベルを1つ上げたクラスに入り、先生はとても早口で、ほぼ100%中国語なので、帰るまでもっと中国語力が伸びるように頑張りたいです。



【Cross Culture Project 跨文化】

初めはどんなことをテーマに選ぶべきか、1時間も参加者を楽しませることができるとか大変不安に感じていました。しかし、毎回参加してくれる人も出てきて、準備も楽しいと感じるようになってきました。福井の紹介/日本の学校生活/日本国内旅行についての紹介が終わり、今は日本の一年をテーマにしています。下の写真は、こどもの日の兜を参加者と折り紙で作ったときに撮った物です。台湾にも折り紙の文化があるので盛り上がるかどうか不安でしたが、楽しんでもらうことができたので嬉しかったです。輔仁大学の学生なら誰でも参加できるものなので、参加者の日本語レベルは様々で、1年間既に日本に留学していた人から全く日本語を勉強したことがない人までいます。そのため、私は中国語と英語で進めており、私の中国語の練習の場にもなっています。毎回の準備は少し大変だけれど、参加を決めて良かったです。



【久しぶりの遠出：高雄・台南へ！】

私は金曜日に授業を入れていないので、週末を利用して木曜日の中国語の授業後に夜行バスに乗り、約5時間で高雄に出掛けました。高雄には夏休みに沖縄で出会った友達と、同じ学部から留学している西郡さんが文藻大学にいたので会いに行きました！文藻大学は、実は私の1人目の台湾人の友達の出身校であり、何度も話を聞いたことがあったので実際に訪れ、見学することもできて本当に嬉しかったです。



同じ台湾内でも台北と比べると気候も暑いほどで、街の雰囲気にも違いが感じられて面白かったです。よく南部の人は熱情(親切)だと言われるのですが、本当にそうだと思う出来事がありました。2日目には台南へ行ったのですが、バスに乗る際に他の乗客にちょっと尋ねると運転手さんに確認し、私たちが正しい場所で下りるまでずっと気にかけてくださいました。他にも、高雄の牛肉麵で相席(台湾ではよくあります)になったお母さんがたまたま日本語を勉強している方で、一緒にお話できました。「うちの旦那は果物の取引会社をしているから日本と取引するとき通訳してよ！」と言われ、最後には車で駅まで送って下さり、とても面白い思い出になりました。

台南は台湾最古の都市であり、歴史的な場所・建築物があります。赤崁樓という建築物は台南のランドマークでもあり、オランダ人に建てられたもので、実際に訪れることで歴史を実際のこととして感じることができました。

【ルームメイト】

今学期から2人の日本人以外のルームメイトを得た私たちですが、関係もとても良く楽しく過ごしています。この間は4人で小籠包を食べに行きました。来月には一緒に少し遠出をする予定も立てています。たまにお互いの国、文化について紹介し合うのもとても楽しいです。特に、カメルーンの話は私は少しも知らないことなので



どんどん聞いていきたいです。最近驚いた話は、カメルーンにいたときは年に一回マラリアにかかっていたという話です。また面白い話があったらシェアします！

ではまた来月～！謝謝、再見！